

## 08 胆道癌

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、[“現在のページを印刷する”](#)を選んでください。

	分 類	コード	レ ジ メ ン 名 称	備 考
1	共通	08001-1A	<a href="#">GEM 単独療法(胆道)</a>	
2	共通	08002-1A	<a href="#">GEM+CDDP 療法</a>	
3	共通	08002-2A	<a href="#">GEM+CDDP 療法(パロノセトロン)</a>	
4	共通	08003-1A	<a href="#">ゲムシタビン+S-1 療法(胆道)</a>	
5	共通	08004-1A	<a href="#">デュルバルマブ+GC</a>	
6	共通	08004-2A	<a href="#">デュルバルマブ単独(胆道)</a>	
7	共通	08005-1A	<a href="#">ペムブロリズマブ+GC(8 サイクルまで)</a>	
8	共通	08006-1A	<a href="#">ペムブロリズマブ+GC(9 サイクル以降)</a>	
9	共通	08007-1A	<a href="#">ペムブロリズマブ+GC(36 サイクル以降)</a>	

08001	胆管(道)癌	GEM 単独療法(胆道)	申請科
			内科

H23.1 改訂 H27.7 改訂 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.9 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m <sup>2</sup>	div(30分)	Day 1、8、15
3投1休 4週毎 効果なくなるまで			
化療ベット予約：1時間で登録			
Regimen			
15分  30分  全開 (5分)	day1、8、15		
	メイン①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B		
	側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ( )mg		
	側②生理食塩液 50mL 1B		
		備考	
		【レジメンシステム登録】 08001-1A GEM 単独療法(胆道)	

08002	胆管(道)癌	GEM+CDDP 療法	申請科 内科
-------	--------	-------------	-----------

H24.11 改訂
H28.9 改訂
H29.6 改訂
H30.9 改訂
R2.6 改訂
R3. 5 改訂
R4. 3 改訂
R7.6 改訂

薬 品 名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1 ケル)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg／㎡	div(30分)	Day 1、8
シスプラチン (cisplatin)	25mg／㎡	div(90分)	Day 1、8
3週毎 効果なくなるまで <div>             化療ベット予約：4 時間で登録           </div>			
Regimen			
	<div> <div>day1、8</div> <div> <div>30 分</div> <div> <div>メイン①グラニセトン点滴静注バッグ 1mg 1B</div> <div>デキサート注 6. 6mg 1V</div> </div> </div> <div> <div>90 分</div> <div> <div>メイン②生理食塩液 500mL 1B</div> </div> </div> <div> <div>90 分</div> <div> <div>側①(メイン②と同時に)</div> <div>生理食塩液 500mL 1B</div> <div>シスプラチン注 ( )mg</div> </div> </div> <div> <div>5 分</div> <div> <div>側②生理食塩液 50mL 1B</div> </div> </div> <div> <div>30 分</div> <div> <div>側③5%ブドウ糖液 100mL 1B</div> <div>ゲムシタビン点滴静注用 ( )mg</div> </div> </div> <div> <div>60 分</div> <div> <div>側④生理食塩液 500mL 1B</div> </div> </div> </div>		<div> <div> <div>備 考</div> <div> <div>&lt;中等度:推奨制吐剤&gt;現行に追加</div> <div> <div>デカドロン錠 8mg分2 day2、3、9、10</div> <div>デカドロン錠は内服処方オーダー</div> </div> </div> <div> <div>【レジメンシステム登録】</div> <div>08002-1A GEM+CDDP 療法</div> <div>08002-2A GEM+CDDP 療法(パロノセトン)</div> </div> </div> </div>

08002	胆管(道)癌	GEM+CDDP 療法(パロノセトン)	申請科 内科
-------	--------	---------------------	-----------

H24.11 改訂
H28.9 改訂
H29.6 改訂
H30.9 改訂
R2.6 改訂
R3. 5 改訂
R4. 3 改訂
**R7. 6 改訂**

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg／㎡	div(30分)	Day 1、8
シスプラチン (cisplatin)	25mg／㎡	div(90分)	Day 1、8
3週毎 効果なくなるまで <div>             化療ベット予約：4時間で登録           </div>			
Regimen			
	<div>day1、8</div> <div> <div>30分</div> <div> <div>メイン①パロノセトン点滴静注バッグ 0.75mg</div> <div>1V</div> </div> <div> <div>デキサート注 6. 6mg</div> <div>1V</div> </div> </div> <div> <div>90分</div> <div> <div>メイン②生理食塩液 500mL</div> <div>1B</div> </div> </div> <div> <div>90分</div> <div> <div>側①(メイン②と同時に)</div> <div>生理食塩液 500mL</div> <div>1B</div> <div>シスプラチン注 ( )mg</div> </div> </div> <div> <div>5分</div> <div> <div>側②生理食塩液 50mL</div> <div>1B</div> </div> <div> <div>30分</div> <div> <div>側③5%ブドウ糖液 100mL</div> <div>1B</div> <div>ゲムシタビン点滴静注用 ( )mg</div> </div> <div> <div>60分</div> <div> <div>側④生理食塩液 500mL</div> <div>1B</div> </div> </div></div></div>		<div>備考</div> <div>           &lt;中等度:推奨制吐剤&gt;現行に追加            デカドロン錠 8mg分2 day2、3、9、10            デカドロン錠は内服処方オーダー         </div> <div>           【レジメンシステム登録】            08002-1A GEM+CDDP 療法            08002-2A GEM+CDDP 療法(パロノセトン)         </div>

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08003-1A	共通	切除不能または再発胆道癌	<u>ゲムシタビン+S-1 療法(胆道)</u>	外科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb <b>IV</b> PS; 0~1 (    まで)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他(    )		
薬剤の量・経路・時間・1クルルの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クルル数)、化療ベット時間				
薬 品 名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クルル)	
エスワンタイホウ (S-1)	1.25 m <sup>2</sup> 未満 :30mg/回 1.25~1.5 m <sup>2</sup> 未満:40mg/回 1.5 m <sup>2</sup> 以上 :50mg/回 1 日 2 回朝夕食後 (60mg/m <sup>2</sup> /day)	p.o.	day1(夕)~day15(朝) 7 日間休薬	
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m <sup>2</sup>	div.(30 分)	day1、8	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3 週毎・効果がなくなるまで	化療ベット予約:	1 時間で登録	
Radiation 併用 有・ <input type="checkbox"/> 無	1回 Gy×      日、Total	Gy×      Fr		
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート			
内服	<b>day1(夕)~15(朝) (7 日間休薬)</b> エスワンタイホウ(      )mg 分 2 朝夕食後		備 考	
15 分	<b>day1、8</b> メイン①グラニセロン点滴静注バッグ 1mg    1 本		・S-1 は他のフツ化ピリミジン系薬剤とは併用禁忌。前 治療がある場合は、投与終了後7日以上経過して いることを確認し、残薬の所持を確認する。残薬所 持の場合は、併用しないようにする。	
30 分	側①5%ブドウ糖液      100mL    1B ゲムシタビン点滴静注用(      )mg		・S-1 は腎機能(CRE、Ccr)が施設正常範囲内である ことを確認する。逸脱する場合は、減量もしくは投与 不可となる。	
全開 (5 分)	側②生理食塩液      50mL    1B		【レジメンシステム登録】 08003-1A ゲムシタビン+S-1 療法(胆道) ・S-1 は処方オーダー入力	

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08004-1A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<u>デュルバルマブ+GC</u>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb <b>IV</b> PS; 0~1 (    まで)			<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(未治療)	
薬剤の量・経路・時間・1クール of 投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬 品 名	1回(1日)投与量		投与経路及び時間	投与方法(1クール)
イミフィンジ (Durvalumab)	1500mg <sup>*</sup>		div(60 分)	Day1
シスプラチン (Cisplatin)	25mg/m <sup>2</sup>		div(90 分)	Day1、8
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m <sup>2</sup>		div(30 分)	Day1、8
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3 週毎・8 回		化療ベット予約:Day1:5 時間、Day8:4 時間で登録	
Radiation 併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	1回   Gy×   日、Total   Gy×   Fr			
レジメン				
投与時間				
5 分	day1 メイン①生理食塩液      50mL      1B	30 分	day8 メイン①グラセロン点滴静注バッグ <sup>*</sup> 1mg      1B デキサート注   6.6mg      1V	
60 分	側①生理食塩液      100mL      1B イミフィンジ      500mg      3V	90 分	メイン②生理食塩液      500mL      1B	
5 分	側②生理食塩液      50mL      1B	90 分	側①(メイン②と同時に) 生理食塩 500mL      1B シスプラチン注 (      )mg	
30 分	メイン②グラセロン点滴静注バッグ <sup>*</sup> 1mg      1B デキサート注   6.6mg      1V	5 分	側②生理食塩液      50mL      1B	
90 分	メイン③生理食塩液      500mL      1B	30 分	側③5%ブドウ糖液      100mL      1B ゲムシタビン点滴静注用(      )mg	
90 分	側③(メイン③と同時に) 生理食塩液 500mL      1B シスプラチン注 (      )mg	60 分	側④生理食塩液      500mL      1B	
5 分	側④生理食塩液      50mL      1B	備 考		
30 分	側⑤5%ブドウ糖液      100mL      1B ゲムシタビン点滴静注用(      )mg	※体重 30kg 以下の場合 1 回投与量は 20mg/kg (体重) と する必要があるため薬剤部に要事前申請 ・イミフィンジ投与にあたり、インラインフィルター(0.2 又は 0.22 μ m)を使用すること ・イミフィンジは 60 分以上かけて点滴静注すること ・デカドロンは適宜内服処方オーダー デカドロン錠   4mg   2 錠   分 2   朝昼食後 day2, 3 と 9, 10		
60 分	側⑥生理食塩液      500mL      1B	【レジメンシステム登録】 08004-1A   デュルバルマブ+GC		

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08004-2A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<a href="#">デュルバルマブ単独(胆道)</a>	消化器内科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb (IV) PS; 0~1 ( まで)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(未治療)		
薬剤の量・経路・時間・1クール of 投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬 品 名		1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クール)
イミフィンジ (Durvalumab)		1500mg <sup>※</sup>	div(60分)	Day1
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)		4 週毎 PD または許容できない毒性 が認められるまで	化療ベット予約: 1.5 時間で登録	
Radiation 併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		1回 Gy× 日、Total Gy× Fr		
レジメン				
投与時間				
5分  60分  5分 (全開)	day1 メイン①生理食塩液	50mL	1B	
	側①生理食塩液	100mL	1B	
	イミフィンジ	500mg	3V	
	側②生理食塩液	50mL	1B	
備 考				
※体重 30kg 以下の場合 1 回投与量は 20mg/kg (体重) と する必要があるため薬剤部に要事前申請 ・デュルバルマブ+GC 療法(最大 8 コース)施行後に適応 ・イミフィンジ投与にあたり、インラインフィルター(0.2 又は 0.22μm)を使用すること ・イミフィンジは 60 分以上かけて点滴静注すること  【レジメンシステム登録】 08004-2A デュルバルマブ単独(胆道)				





		<p>こと。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・デカドロンは適宜内服処方オーダー</li></ul> <p>デカドロン錠 4mg 2錠分2朝昼食後 day2,3 と 9,10</p> <p>【レジメンシステム登録】</p> <p>08006-1A ペムブロリズマブ+GC(8 サイクルまで)</p> <p>08007-1A ペムブロリズマブ+GC(9 サイクル以降)</p> <p>08008-1A ペムブロリズマブ+GC(36 サイクル以降)</p>
--	--	--

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
08007-1A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<a href="#">ペムブロリズマブ+GC(9 サイクル以降)</a>	消化器内科
適応患者				
病期(stage);    I   IIa   IIb   IIIa   IIIb <b>IV</b> PS;    0~2    (    まで)			<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(化学療法歴なし)	
薬剤の量・経路・時間・1クール of 投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬 品 名		1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1 クール)
キイトルーダ (Pembrolizumab)		200mg/body	div(30 分)	Day1
ゲムシタビン (Gemcitabine)		1000mg/m <sup>2</sup>	div(30 分)	Day1,8
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)		3 週毎・27 回	化療ベット予約:Day1:2 時間 Day8:1.5 時間で登録	
Radiation 併用 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		1回    Gy×        日、 Total        Gy×        Fr		
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート			
5 分	<b>Day1</b> メイン①生理食塩液    50mL    1B			<div>備 考</div> <p>※8 サイクルまではキイトルーダ、ゲムシタビン、シスプラチンを併用し、9 サイクル以降はキイトルーダ、ゲムシタビンのみ投与。(キイトルーダは 35 サイクルまで)</p> <p>・キイトルーダ投与にあたり、インラインフィルター(0.2~5 μm)を使用すること。</p> <p>・キイトルーダ希釈後の点滴溶液中の最終濃度は 1~10mg/mL となるように調製すること。</p> <p>・キイトルーダは 30 分かけて点滴静注すること。</p> <p>・キイトルーダにより infusion reaction が発現することがあるため、キイトルーダとして初回投与時は投与中及び投与終了後バイタルサイン(体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度)をモニターする等、患者の状態を十分に観察すること。</p> <p>【レジメンシステム登録】</p> <p>08006-1A   ペムブロリズマブ+GC(8 サイクルまで)</p> <p>08007-1A   ペムブロリズマブ+GC(9 サイクル以降)</p> <p>08008-1A   ペムブロリズマブ+GC(36 サイクル以降)</p>
30 分	側①生理食塩液    100mL    1B キイトルーダ    100mg    2V			
5 分	側②生理食塩液    50mL    1B			
30 分	メイン②グラニセロン点滴静注バッグ 1mg    1B			
30 分	側③5%ブドウ糖液    100mL    1B ゲムシタビン点滴静注用 (        )mg			
5 分	側④生理食塩液    50mL    1B			
30 分	<b>Day8</b> メイン①グラニセロン点滴静注バッグ 1mg    1B			
30 分	側①5%ブドウ糖液    100mL    1B ゲムシタビン点滴静注用 (        )mg			
5 分	側②生理食塩液    50mL    1B			

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科		
08008-1A	共通	治癒切除不能な胆道癌	<a href="#">ペムブロリズマブ+GC(36 サイクル以降)</a>	消化器内科		
適応患者						
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb <b>IV</b> PS; 0~2 ( まで)			<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input checked="" type="checkbox"/> その他(化学療法歴なし)			
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間						
薬 品 名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クール)			
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m <sup>2</sup>	div(30 分)	Day1,8			
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)		3 週毎・ 効果なくなるまで	化療ベット予約: 1.5 時間			
Radiation 併用 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無		1回 Gy× 日、Total Gy× Fr				
レジメン						
投与時間	投与日及び投与ルート					
30 分	<b>Day1,8</b> メイン①グラニセロン点滴静注バッグ 1mg 1B					
30 分	側①5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ( )mg					
5 分	側②生理食塩液 50mL 1B					
			備 考			
			※8 サイクルまではキイトルーダ、ゲムシタビン、シスプラチンを併用し、9 サイクル以降はキイトルーダ、ゲムシタビンのみ投与。(キイトルーダは 35 サイクルまで)			
			【レジメンシステム登録】 08005-1A ペムブロリズマブ+GC(8 サイクルまで) 08006-1A ペムブロリズマブ+GC(9 サイクル以降) 08007-1A ペムブロリズマブ+GC(36 サイクル以降)			